

レジメン名	催吐リスク
胃がん weekly PTX + RAM	中等度

適応	切除不能な進行・再発の 胃がん 二次治療				
投与期間	4週間を1コースとして、不応になるまで継続				
	薬品名	投与量	投与ルート	投与時間	備考
①	グラニセトンバッグ3mg ※1 +デカドロン注6.6mg 1~2V + H <sub>2</sub> 拮抗薬+生食100mL		点滴	30分	Day1,8,15
	レスタミンコーワ錠10mg	5錠	内服	PTX投与30分 前までに服用	
②	生食 50mL		点滴	15分	
③	サイラムザ (RAM) 生食250mL	8mg/kg	点滴 ※インラインフィルター使用	60分	Day1,15
④	生食 100mL		点滴	15~60分 ※2	
⑤	パクリタキセル (PTX) 生食250mL	80mg/m <sup>2</sup>	点滴 ※PVCフリールート、インライン フィルター使用	60分	Day1,8,15
⑥	生食 50mL		点滴	15分	

※1 制吐療法については、2020年11月13日化学療法委員会にて承認

※2 初回はRAM投与後、60分間は観察を行う。問題無ければ、2回目以降は15分でも可

#### 投与スケジュール

薬品名	Day	1	2	...	7	8	9	...	14	15	16	17	...	21	22	23	...	27	28
サイラムザ		↓								↓	<b>13日間休薬</b>								
パクリタキセル		↓				↓				↓									

#### Day1 or 15

①グラニセトンバッグ3mg+H<sub>2</sub>拮抗薬+デカドロン+生食100mL (30分)

②生食50mL (15分)

③サイラムザ (60分)

④生食100mL ※

⑤パクリタキセル (60分)

⑥生食50mL (15分)

#### Day8

①グラニセトンバッグ3mg+H<sub>2</sub>拮抗薬+デカドロン+生食100mL (30分)

②生食50mL (15分)

⑤パクリタキセル (60分)

⑥生食50mL (15分)

#### 減量規定及び中止基準

		1回目	2回目	3回目
たんばく尿	2~3g/日	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5mg/kgで再開	中止
	>3g	中止		
高血圧	Grde3 無症状で 2週間以上継続	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5mg/kgで再開	中止
	≤Grade3 有症状	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5mg/kgで再開	中止
	Grade4	中止		
その他	Grade3	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復 後5mg/kg で再開
	Grade4(発熱・検査値異常)			
	Grade4	中止		